

UPKI サーバ証明書発行プロジェクト

– 名古屋大学における事例報告 –

内藤 久資 (Hisashi NAITO)

naito@math.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学多元数理科学研究科

and

名古屋大学情報連携統括本部情報戦略室

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 – p. 1/16

Plan of Talk

- 名古屋大学におけるプロジェクトの実施体制
- 加入者確認の概要
- サーバ証明書発行申請アプリケーションの紹介

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 – p. 2/16

名古屋大学におけるプロジェクトの実施体制

- 名古屋大学の情報システムの実施体制
 - 情報連携統括本部
 - 情報戦略室：機関責任者
 - 情報サポート部：登録担当者
 - 情報連携基盤センター
 - CSI 事業の担当
 - 情報メディア教育センター

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 3/16

加入者確認の概要

- プロジェクトが確認しなければならないこと
 - 加入者の実在性
 - 加入者の本人性
 - ドメインの実在性
 - 加入者サーバの実在性
- これらの一連の確認を「アプリケーション」を利用して実施

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 4/16

加入者確認の概要

- 「加入者の実在性」の内容
 - 実在の人物であること
 - 加入者としての要件を満たした人物であること
 - 「教職員であることが必要」と規定
- 「加入者の実在性」の方法
 - 「実在の人物であること」
 - ← 「アプリケーション」へのログイン認証
 - 「加入者の本人性」もチェック
 - 「加入者としての要件を満たした人物であること」
 - ← 認証後に「全学認証基盤」の属性値でチェック

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 5/16

加入者確認の概要

- 「ドメインの実在性」と「加入者サーバの実在性」の内容
= 「CSR の記載事項のチェック」
 - FQDN のチェック
 1. FQDN が `nagoya-u.ac.jp` に属している
 2. FQDN の逆引き結果が `133.6.0.0/16` または `133.47.0.0/16` に属している
 3. FQDN に示されたホストが実在している
 - ホストが CSR の “OU” フィールドに記載された機関によって管理されていること

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 6/16

加入者確認の概要

- 上記のチェックの方法
 - “FQDN” の 1, 2
 - ← 「アプリケーション」 から DNS を利用してチェック
 - 残りの 2 項目
 - ← 「IP アドレス発行責任者」 に確認を依頼
 - ← 「アプリケーション」 からメールを発信

Oct 2007, 第 4 回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 7/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

- 内容：サーバ証明書発行の一連の流れを円滑に進める
- 入力：申請者からサーバと証明書情報の入力
- 出力
 - 登録担当者へ CSR とサーバ情報をメールで送付し NII への申請を要求
 - サーバ証明書発行記録への情報の登録
- CAS²（全学認証基盤）による認証を行う

Oct 2007, 第 4 回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 8/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

● 処理の流れ

1. CAS² による認証
2. CSR および利用するホストの IP Address の入力
3. CSR, IP Address の確認
4. 「IP アドレス発行責任者」に対して「加入者」の確認要求のメールを発信
5. 「IP アドレス発行責任者」の確認状況入力
6. 申請者への受理通知
7. 登録担当者への申請の通知

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 9/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

UPKI サーバ証明書プロジェクトについて

- [サーバ証明書の概要](#)
- [名古屋大学Webサーバ証明書発行プロジェクト](#)
- [サーバ証明書を申請する際の重要な注意事項](#)
- [サーバ証明書発行申請 \(CSR\) 作成手順](#)
- [サーバ証明書利用方法 \(apache + mod_ssl の場合\)](#)
- [サーババージョンの調べ方](#)

申請のページ

- [新規証明書発行申請](#)
- [証明書発行申請のIPアドレス発行責任者による確認](#)
- [証明書失効発行申請](#)
- [管理者ツール](#)

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 10/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

サーバ証明書発行申請

ようこそ内藤 久資 さん

サーバ証明書発行申請を受け付けます。
CSR をここにコピー&ペーストしてください

または
CSR File をアップロードしてください ファイルが選...れていません

このホストの IP Address を入力してください。

このサーバ証明書を利用するサーバのソフトウェア名とバージョン名を記入してください。
(例: "apache 2.0.55 + mod_ssl 2.0.55" など)

あなたの Mail Address を入力してください。

確認のため同じ Mail Address を入力してください。

UPKIサーバ証明書プロジェクトのサーバ証明書利用規約をご確認ください。この内容に同意して頂けない場合には、サーバ証明書の申請ができません。

[RETURN to TOP](#)

Version : 0.1-rc7 Class:jp.ac.nagoya_u.icts.csi_server_cert Class:ICTS, Nagoya University

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 11/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

● IPアドレス発行責任者に届くメールの例

以下のホストのサーバ証明書発行申請がありましたので、このホストの管理状況を確認してください。

FQDN: XXXX.icts.nagoya-u.ac.jp

IP : 133.6.130.XX

発行申請者所属 : 大学院多元数理科学研究科

発行申請者: 内藤 久資

発行申請者メールアドレス : naito@math.nagoya-u.ac.jp

証明書の機関名: Nagoya University

証明書のサービス内容: (OU の内容)

(中略)

その際には、以下のキーを入力してください。

6d54b14c3cd99fc40824eb9359afb7fe

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 12/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

サーバ証明書発行に関わるホストの管理状況確認

サーバ証明書発行申請に対して、その管理状況のご確認をお願い致します。

メールに記述されているキーを入力して先に進んでください。

先に進む

キャンセル

[RETURN to TOP](#)

Version : 0.1-rc7 Class: jp.ac.nagoya_u.icts.csi_server_cert Class: ICTS, Nagoya University

- メールに記載されたキーを入力することでどの申請に対する確認かを判断する
- 入力項目は「ホストの管理状況を確認できた」または「確認できない」のいずれか一方

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 13/16

サーバ証明書発行申請アプリケーション

● 登録担当者に届くメールの例

情報連携統括本部 CSI サーバ証明書発行プロジェクトに以下のホストのサーバ証明書発行申請があり、ホストの管理状況が確認できました。

NII への発行申請を行なってください。

発行申請者所属： 大学院多元数理科学研究科

発行申請者: 内藤 久資

発行申請者メールアドレス： naito@math.nagoya-u.ac.jp

FQDN: XXXX.icts.nagoya-u.ac.jp

ソフトウェア：XXXXXXXXXXXX

CSR:

Oct 2007, 第4回東海地区 CSI 事業報告会 - p. 14/16

